

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	急性期脳卒中患者における脳領域の損傷度の違いが上肢機能回復、日常生活動作の自立度に与える影響
該当者	2019年から急性期脳卒中の治療を受け、リハビリテーションを依頼された方
研究責任者	山形県立保健医療大学 作業療法学科 教授 佐藤 寿晃
研究代表者	リハビリテーション科 作業療法士 佐藤麻人
本研究の目的	当院の急性期脳卒中症例を集積して、脳画像所見と運動麻痺、日常生活動作などの関連から予後予測を調査し、リハビリテーション評価や治療の発展を目指すことを目的とする。
実施予定期間	2019年4月1日～2022年3月31日
研究の方法	当院の入院治療において、2019年4月1日～2022年3月31日までの間に、急性期脳卒中中で治療を行いリハビリテーションの依頼があった方の、電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、脳画像所見、治療経過、合併症、既往歴、リハビリテーション評価、退院先
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を学会で発表します。
個人情報の取扱い	利用させていただく情報から氏名や住所等、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	リハビリテーション科 佐藤麻人 023-685-2626